

オイルクリーナー

○屋外に設置して有ります、油タンクの下部ドレン抜きバルブ(写真)を開き、不純物を抜き出して下さい。

注意点: 作業をされる時には排出物を容器に受け入れる様にし、排出ドレンは適切な処理をし外部に流出される事の無い様十分な配慮をお願いします。



○バーナー左側のオイルクリーナー上部に有りますハンドル(写真)を左右どちらでも良いので3~5回程回して下さい。

○回す事で内部フィルターの掃除が出来ます。月に2~3回まわして下さい。

○バーナー左側のオイルクリーナー下部に有ります、ドレンプラグを緩めて取り外して頂きますと、クリーナー内部に溜まった不純物が排出されます。

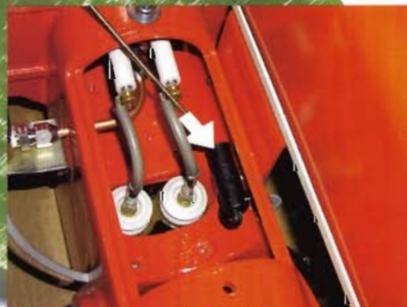
注意点: 作業をされる時には排出物を容器に受け入れる様にし、排出ドレンは適切な処理をし外部に流出される事の無い様十分な配慮をお願いします。



光電管の掃除

○バーナーの上部に有りますフタ(写真)の前後のネジを外し、フタを開けて下さい。

注意点: 作業をされる時は、電源元スイッチが確実に切れているか確認して、感電事故の無い様に配慮をお願い致します。



○バーナー内部右端に有ります光電管のボイラー側に付着していますスス・ほこり等を布でふき取り掃除して下さい。

注意点: 作業をされる時は、電源元スイッチが確実に切れているか確認して、感電事故の無い様に配慮をお願い致します。

○光電管前面が汚れていますと、着火していても不着火と誤認識してバーナーのコントロールリレーのリセットが飛び出して運転が止まります。



○バーナーの点検上部フタ(写真)を閉めて下さい。この時に朝日・夕日が直接覗き窓に当たりますと光電管が着火していると誤認識してバーナーが作動しない場合が有りますので、その時は覗き窓にテープ等を貼り朝日・夕日が入り込まない様にして下さい。

○バーナー停止が決まった時間帯に起きる時は、朝日・夕日が窓からの入り込みを疑って下さい。まれに起きる現象です。お隣の塀が無くなった時、お家を改造された場合などの時は注意が必要です。



バーチャルサーバー wada-kk.co.jp

和田工業株式会社

〒504-0957 岐阜県各務原市金属団地50番地
TEL:0583-82-1291(代)/FAX:050-3391-8648(OCN)
IP:050-3386-8491(代)(OCN) VP:0570-003303-1291
W-NET FAX:fax@wada-kk.co.jp E-mail:info@wada-kk.co.jp



QRコード